

2026年7月1日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー
株式会社ジェーシービー・インターナショナル

JCB のタッチ決済が 台湾・台北 MRT で利用可能に

日本発唯一の国際カードブランド運営会社である株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 執行役員社長：二重 孝好）の海外業務を行う子会社、株式会社ジェーシービー・インターナショナル（本社：東京都港区、代表取締役社長：陽川 勝樹）（以下、総称して JCB）は、台新銀行と協業し、2026年7月1日（水）より台北 MRT 全線において JCB のタッチ決済の取り扱いを開始することをお知らせいたします。

本件により、お持ちの JCB のタッチ決済に対応したカードや、JCB カードが設定されたスマートフォンなどを台北 MRT 改札機にかざすだけでご利用いただけます。



台北 MRT とは

台北 MRT は、1996年に開業した台湾の都市高速鉄道であり、台北市および新北市を結ぶ主要な公共交通機関です。複数路線で構成され、総延長は100km以上、各主要エリアを結ぶ多数の駅を有しています。市内の移動手段として広く利用されており、通勤・通学のみならず観光客にとっても欠かせない存在です。沿線には、台北101や国立故宮博物院、西門町、士林夜市など、台湾を代表する観光スポットが点在しており、観光地へのアクセスにも優れています。利便性の高い交通網として、国内外の多くの利用者に親しまれています。

このたび、台北MRTにおいてJCBのタッチ決済が利用可能となったことにより、JCBカード会員様は、JCBカードまたは対応デバイスをタッチするだけで乗車でき、乗車券の購入やチャージの手間なく、スムーズでシームレスな移動が可能となります。

現在、台湾では台北MRT(新北メトロの環状線を含む)のほか、高雄MRT、桃園MRT、台中MRTでもJCBのタッチ決済がご利用いただけます。

JCBのタッチ決済は、世界各国の公共交通機関で導入が進んでおり、交通利用や観光時の利便性向上に寄与しています。JCBは今後も、交通分野におけるキャッシュレス化を推進し、利用シーンの拡充と顧客利便性の向上に取り組んでまいります。

JCBのタッチ決済とは

JCBのタッチ決済(JCBコンタクトレス)は、お持ちのJCBのタッチ決済に対応したカードや、JCBカードを設定したスマートフォンなどをタッチ決済に対応した端末にかざすだけでお支払いが完了する非接触決済です。

(一定金額を超えるお支払いでは、カードの挿入と暗証番号入力等が必要です)



- ▶ JCB のタッチ決済詳細については[こちら](#)
- ▶ JCB のタッチ決済が使えるお店は[こちら](#)

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上